

# カーボン・オフセットフォーラム オープンセミナー & 第2回課題別ワークショップ (2008年8月5日) アンケート集計結果

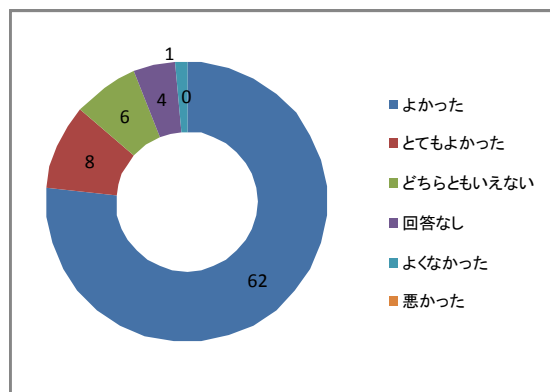
アンケート回収総枚数: 81 枚

## オープンセミナーに関するアンケート結果

### 1. 本日のオープンセミナーのご感想は？

表 集計結果

とてもよかった	8 人
よかった	62 人
どちらともいえない	6 人
よくなかった	1 人
悪かった	0 人
回答なし	4 人



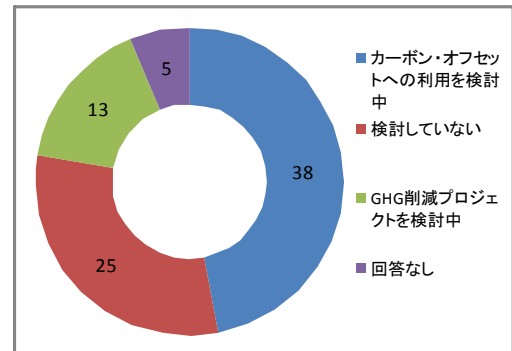
具体的には…

とてもよかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ エスパルス様、他チームへの波及効果、小学生の知識が印象的</li> <li>■ 各社具体例が多かったので現状がわかった</li> <li>■ 清水エスパルスの取り組みが大変興味深かった(複数回答有り)</li> <li>■ 第一部 具体的企業の取り組みを拝聴できた</li> </ul>
よかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 具体的な事例について知ることができた(複数回答有り)</li> <li>■ 質問票を集計して即返答すること</li> <li>■ 取り組み背景から取り組み内容まで聞けたこと</li> <li>■ 4つの講演のバランスが良かった</li> <li>■ 国の方向性</li> <li>■ 高知県の取り組みは日本全国で必要と思われる</li> <li>■ 具体的に手順や課題がわかりやすく紹介された</li> <li>■ 森林のものは、企業の CSR~VER とフル活用していて興味深かった</li> <li>■ 環境省中心にもっと活性化してほしい</li> <li>■ 高知県の取り組みが国内産なのでよかった</li> <li>■ 他社のエコ対策を具体的に知ることができ、参考になった</li> <li>■ 高知県の取り組み</li> <li>■ オフセットの種類、取消と償却の違いなどが明確になった</li> <li>■ 国内の取り組みについて見聞が深まりました</li> <li>■ 初めての参加でついていけない部分もあったが、もう少し勉強したい</li> <li>■ カーボン・オフセットの様々な方法が直接聞いてよかった</li> <li>■ いろいろな情報を得られた</li> <li>■ イベント(エスパルス)のオフセット事例を聞いたのがよかった</li> </ul>
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ S-PULSE の購入排出権は、最終的に政府へ譲渡するとしているが、無償? 有償なら単なる投資行為にしか思えない</li> </ul>
よくなかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 会場の空調が劣悪、テーブルも用意してほしい</li> </ul>

2. 環境省・J-COF は国内クレジット(VER)スキームの準備を進めておりますが、「国内クレジットを創出するGHG削減プロジェクト」や「国内クレジットのカーボン・オフセットへの利用」をお考えですか？

表 集計結果

GHG削減プロジェクトを検討中	13人
カーボン・オフセットへの利用を検討中	38人
検討していない	25人
回答なし	5人



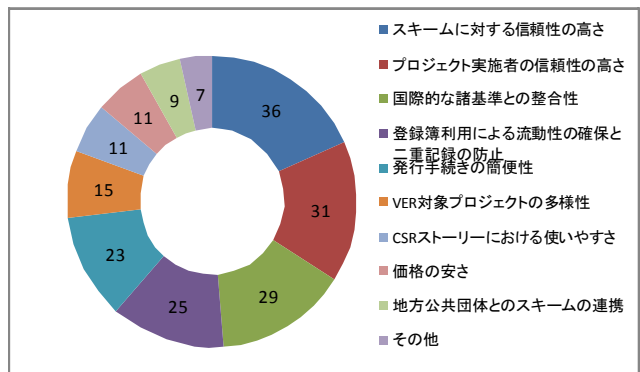
具体的には…

具体的検討内容	分類
よいものがあれば検討したいが、現段階ではわからない	-
節水機器へのカーボン・オフセット	(VER 利用)
化石燃料からバイオマス燃料による熱供給	(GHG削減プロジェクト)
耕さない農法による水田のメタンガス排出削減	(GHG削減プロジェクト)
再生可能エネルギーによるグリーン電力やグリーン熱など	(GHG削減プロジェクト)
環境省モデル事業	(GHG削減プロジェクト)
自社所有林での VER を検討中	(VER 利用)

3. 国内クレジット(VER)について重視されるのはどのような点ですか？(複数回答可)

表 集計結果

プロジェクト実施者の信頼性の高さ	31人
スキームに対する信頼性の高さ	36人
CSRストーリーにおける使いやすさ	11人
発行手続きの簡便性	23人
価格の安さ	11人
地方公共団体とのスキームの連携	9人
国際的な諸基準との整合性	29人
登録簿利用による流動性の確保と二重記録の防止	25人
VER対象プロジェクトの多様性	15人
その他	7人



その他として…

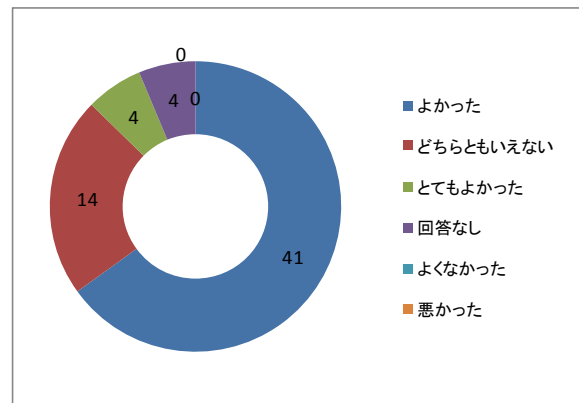
- ネットで形式を公表し広く活用できるようにしてほしい
- 購入、確保の容易さ
- AAUとの整合性
- 京都メカニズムとの統合→京都議定書にカウントするよう働きかけるか自社の削減分にカウントしてほしい
- スキームのわかりやすさと信頼性の確保の両立
- 手軽さ、親近性、嗜好性
- 省エネ法、温対法で削減を認められないこと

## 第2回課題別ワークショップに関するアンケート結果

### 1. 本日の課題別ワークショップのご感想は？

表 集計結果

とてもよかった	4人
よかった	41人
どちらともいえない	14人
よくなかった	0人
悪かった	0人
回答なし	4人



具体的には…

よかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ガイドラインなど最新情報入手(複数回答有り)</li> <li>■ 論点について周知、公告してほしい</li> <li>■ 自分がわからなかったこと、詳細なことを聞くことができた</li> <li>■ 資料が充実してきた</li> <li>■ 現状の課題を網羅的に検討している</li> <li>■</li> <li>■ カーボンフットプリントとの違い</li> <li>■ 専門用語がやや多く、分かりにくい所があった</li> </ul>
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 資料を読む間もなく、議論が進み、理解が追い付かなかった。できれば内容説明により時間をとってほしい</li> <li>■ 難しいので、初心者セミナーを開催してほしい</li> <li>■ まだ検討項目が多数残っているという認識に至った</li> </ul>
回答なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 関係者が真剣に出席しているので、会場整備に配慮してほしい</li> </ul>

### 2. カーボン・オフセットにおける「見える化」を實際進めるにあたっての、「カーボン・オフセットの対象活動から生じる GHG 排出量の算定方法ガイドライン」の算定方法についてご意見・ご要望をご記入ください。

#### 回答一覧

- 今後の通勤や出張の際に参考になる。
- 第三者認定の具体化を早急にしてほしい。
- 簡便性(単純なベースライン、バウンダリの算定方法)が必要。(複数回答有り)
- 非常に具体的で分かりやすい。フードマイレージなどの算定もあると面白い。
- 電力については、わかりやすかつ公正な排出係数の考え方が大切。
- 森林保護活動をどうするかが問題と思う。もちろん森林再生も。生物多様性保護と両立する形での森林再生、保護については時間制限のある CDM とは違う扱いに VER もしてほしい。
- もう少し機種別に細かな方がよいのでは？
- インベントリデータをベータでもよいので出してほしい。
- 事例を多くしないと実際に使われなと思う。
- 規格が統一された中での認証が不可欠であるとする。(環境省がチェックするなど)
- 一般消費者を意識する姿勢は重要である。
- 英国のように基準値を提供しないといけない。現状はプロバイダーにより、同じオフセット(ex 国内航空)をしても CO2 量が異なる。

3. カーボン・オフセットラベルに対するご意見・ご要望があればご記入ください。

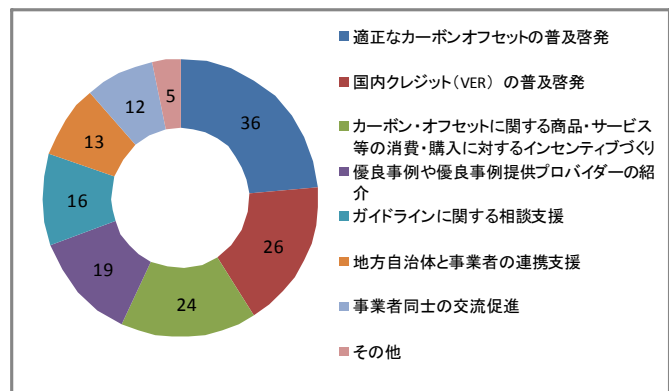
回答一覧

- 発行基準は国が決めて、種類を限定した方が混乱をきたさない。
- 独自ラベルが乱立する前に統一ラベルを作ることができればいいと思う。
- 自主的な取引よりも、削減プロジェクトへどうお金が流れやすくてできるかだと思う。
- 一つ統一したものがほしい。(複数回答有り)
- 全国統一のラベリングが必要。
- 多数まとめて使用する場合、一つ一つにつけるべきか？事業所を認定するという考えはあるか？
- 取得方法等、簡潔でわかりやすいシステム構築を希望する。
- 認証にすると普及しない。認証ではなく信頼性を担保する仕組みを作るべき。
- 公平性、明白性、透明性の確保が流通性の基盤になると思う。

4. カーボン・オフセットフォーラムに対する要望があればお聞かせください。(複数回答可)

表 集計結果

適正なカーボン・オフセットの普及啓発	36人
国内クレジット(VER)の普及啓発	26人
ガイドラインに関する相談支援	16人
カーボン・オフセットに関する商品・サービス等の消費・購入に対するインセンティブづくり	24人
優良事例や優良事例提供プロバイダーの紹介	19人
地方自治体と事業者の連携支援	13人
事業者同士の交流促進	12人
その他	5人



その他として…

- 植林事業によるCO2吸収量の活用の方、考え方、方法。
- CSRの普及活動。
- 税務面の関係省庁への要望→免除化。
- 休憩がなく、疲れる。
- ユニ・チャームの事例で、信頼性の確保が重要。排出権の在庫も持たずに販売していいのか？また、無効化を確実にする仕組み作りを。

5. カーボン・オフセットフォーラムの活動に関し、ご意見・ご感想等、ご自由にご記入ください。

回答一覧

- 事例をもっと詳細に記した HP を公開してほしい。
- 出席された委員名簿を出してほしい。時間は 18 時前には終えるよう、午前中から開催してほしい。
- 新聞等の報道では、カーボン・オフセットはまず「自助努力」であることが記載されていない。マスコミにも正確な報道をお願いして欲しい。
- 今後ともますます活発に活動してほしい。
- 非常にオープンで親しみが持てる。引き続き相談など乗ってほしい。
- 
- 今後も勉強させてほしい。
- 関西(西日本)でも活動を増やしてほしい。
- 初めての参加だったが、ワークショップは自分には上級すぎた感がある。
- 環境省の組織とはいえ、もう少し METI 等との連携が必須と思う。両省の歩み寄りがなさをすぎる。
- JVETS内 JPA のクレジット使用に関するカーボン・オフセットの取扱についても論議してほしい。
- 今回のような積極的な取り組みに感謝している。
- オフセットの裾野を広げる中で窓口となるのはプロバイダーだけなのか。代理店取次業のようなものは可能なのか。